



運動会に向けて

園長 河原 宏子

園庭から、見上げる空は高く青く、思わず吸い込まれそうです。いよいよ秋本番の10月を迎えました。

今、子供たちは、運動会に向け、かけっこやダンスに夢中です。緑幼稚園では、幼児期に身体を思い切り動かして遊ぶことの爽快さや満足感をどの子にも感じ取ってほしいと、幼稚園生活の中で毎日体を動かす遊びが十分できるよう配慮して保育を進めています。ありがたいことに小学校の校庭で、昼休みは思い切り走り回ることができます。

元気な身体作りは、生きていく基盤となります。幼児は、五感を通して様々なことを会得していきます。その五感も身体を動かして活性化を図ることで、より研ぎすまされていきます。動と静の生活を楽しめることで世界が広がっていきます。

しかし、子供たちの中には、鬼あそびですぐに捕まってしまうのを嫌がったり、身体を動かす遊びや活動に消極的だったり…と運動遊びが苦手な子もいます。緑幼稚園の子供たちには、どの子も「運動遊び大好き！」な子に育ててほしいと願っています。そのために、ためらっている子も「ちょっとやってみようかな」と心と体が動くような環境作りや教師の援助の方法をいろいろ工夫しています。

ゆり組の子供たちは、走っている友達を大きな声で声援しています。お友達ができ、一緒に遊ぶことが大好きになったから、友達の競技に拍手が送れます。すみれ組の子供たちは、リズムに合わせて友達と一体になって動く心地よさを体験したり、グループの友達と励まし合ってリレーをしたり、「力を合わせる」ことの意味が少しずつ分かってきて、大きな一年の成長を感じます。12日の運動会では、その成果が出てどの子ものびのびと身体いっぱい動かして競技や表現を楽しめることでしょう。どうぞ、保護者の皆様も、お子さんが勝った、負けたで一喜一憂されるのではなく、懸命に走ったり、がんばったりしている姿に拍手を送っていただけますよう、お願いいたします。

今月のねらい

<年少ゆり組>

- ・友達とかかわる中で、自分の思いを言葉や動きに表したり、相手の言動を感じたりしながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・いろいろな運動遊びに興味をもち、戸外で体を動かす心地よさを感じる。

<年長すみれ組>

- ・友達と力を合わせたり、考えを出し合ったりする中で、自分の力を十分に発揮し、思い切り体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。
- ・運動会に向けて、学級の課題を受け止め、みんなでやり遂げていく満足感や達成感を味わう。

園だよりや幼稚園での最近の様子をホームページにて配信しています。ご覧ください。



緑幼稚園 HP
QRコード